

令和4年産なし管理ポイント 第4報

令和4年5月12日

J Aはが野梨部会、J Aはが野営農部
栃木県芳賀農業振興事務所経営普及部

今回のポイント

- 結実はおおむね良好。摘果の遅れに注意！
- 黒星病や炭疽病等の防除徹底！

1 本年の開花状況

管内の生育調査ほにおける開花状況は表1のとおり。

主な品種の開花盛は、平年よりも2～3日早く、前年よりも6日遅かった。開花期間は平年よりも1～2日短かった。

生育調査ほと各地区の開花盛日の差は表2のとおり。

表1 令和4年産なし開花状況（芳賀町稲毛田生育調査ほ）

品種名	開花始			開花盛			開花終		
	本年	平年比	前年比	本年	平年比	前年比	本年	平年比	前年比
幸水	4/15	-2日	+6日	4/18	-2日	+6日	4/22	-1日	+6日
豊水	4/12	-2日	+7日	4/15	-2日	+6日	4/19	-1日	+7日
にっこり	4/10	-5日	+8日	4/11	-3日	+6日	4/15	-3日	+6日

注：平年比及び前年比の-は早い、+は遅いを表す。

表2 本年における生育調査ほ（芳賀町稲毛田）と各地区の開花盛日の差

地区名	生育調査ほと差
真岡市寺内	-4日
真岡市根本、芳賀町東水沼・下高根沢	-1日
芳賀町稲毛田、益子町小泉・益子	±0日
市貝町椎谷	+3日
芳賀町給部	+4日
市貝町続谷	+6日

注：-は早い、+は遅いを表す。

2 本年の結実状況

全体的に平年並～良好だが、幸水や豊水の長果枝がやや少ない園が散見される。要因としては、ミツバチ受粉園で開花期の降雨や低温により受粉が十分に行われなかったためとみられるが、最終着果量は確保できる見込みである。

また、4月2日及び17日に降霜があったが、被害が危惧される園では防霜ファンや燃焼法等により適切な対策が実施されたため、実質的な被害はないと思われる。

3 当面の栽培管理

(1) 予備摘果

- ①表3を参考に品種ごとに実施する。
- ②「にっこり→幸水→豊水→あきづき→新高」の順に行う。

③結実はおおむね良好のため、小玉果発生防止のため実施時期が遅れないように注意する。

表3 予備摘果の実施方法

品種名	実施時期	具体的な方法
幸水	満開後 30 日まで	①1果そうあたり1果にする。 ②できるだけ2～4番果の中から果梗が太くて長く、発育、形状のよい果実を残す。 ③上向き果、下向き果、無着葉果そうの果実等はできるだけ摘除する。 ④子持ち花は摘除する。
豊水、あきづき	満開後 40 日まで	
にっこり	満開後 30 日まで	

(2) 黒星病対策

- ①幸水、豊水で発病が多い。
- ②本年は最も感染しやすい時期（開花直前～満開後 30 日）に比較的降雨が多かったため、今後の発生に注意する。
- ③摘果作業をしながら、発病部位（芽、果実、葉）を見つけたらすぐ摘み取ってビニール袋等に集めておき、園外に持ち出して土中に埋却処分する（発病部位は園内に放置しない）。
- ④気象情報によると、今後降雨が続く見込みのため、農薬防除は雨前散布を基本に、散布間隔が空きすぎないように注意する（12 日以上空けない）。また、十分な量を散布する（300l以上/10a）。

(3) 炭疽病対策

- ①近年、豊水、新高で発生が多い。にっこりでも発生がみられる。
- ②5月下旬～7月に最も感染しやすいので、部会防除指針を参考に農薬防除を徹底する。

(4) その他の病虫害防除

- ①5～6月にかけて、アブラムシ類、ニセナシサビダニ、チャノキイロアザミウマ、カイガラムシ類、ハダニ類等が発生するので、防除指針を参考に農薬防除を徹底する。



農作物には登録農薬を使用し、使用基準を遵守しましょう！

身支度も
万全にし
てまる！

- ①農薬容器のラベルをよく読み正しく使う（※）
- ②農薬の飛散防止を徹底する
- ③農薬の使用状況を正確に記帳する

※既に購入されている農薬について、ラベルどおり使用できない場合もありますので、メーカーのチラシや県のホームページ等、最新の情報をご確認ください。

栃木県農業環境指導センター

検索

CLICK!

4月～6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。

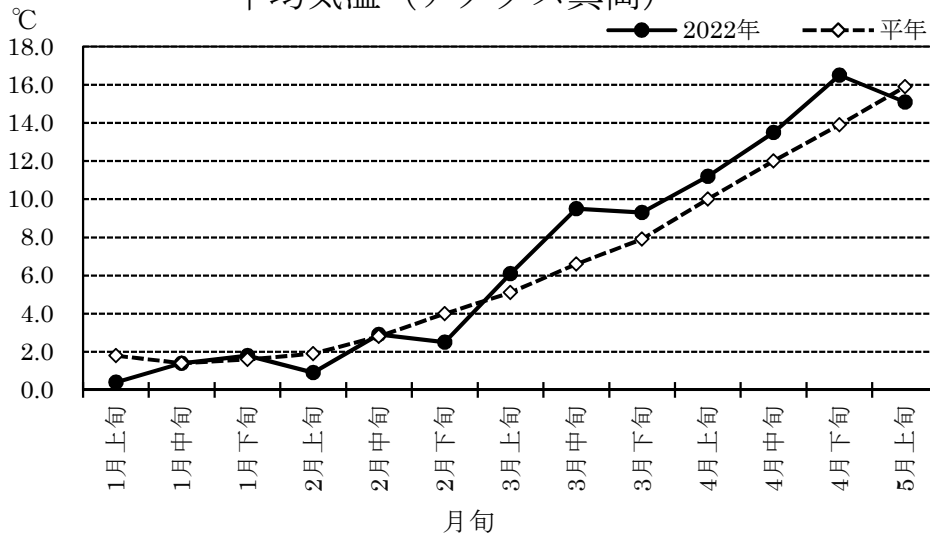
乗用型トラクターの事故が最も多く発生しています！以下のことを心がけましょう。



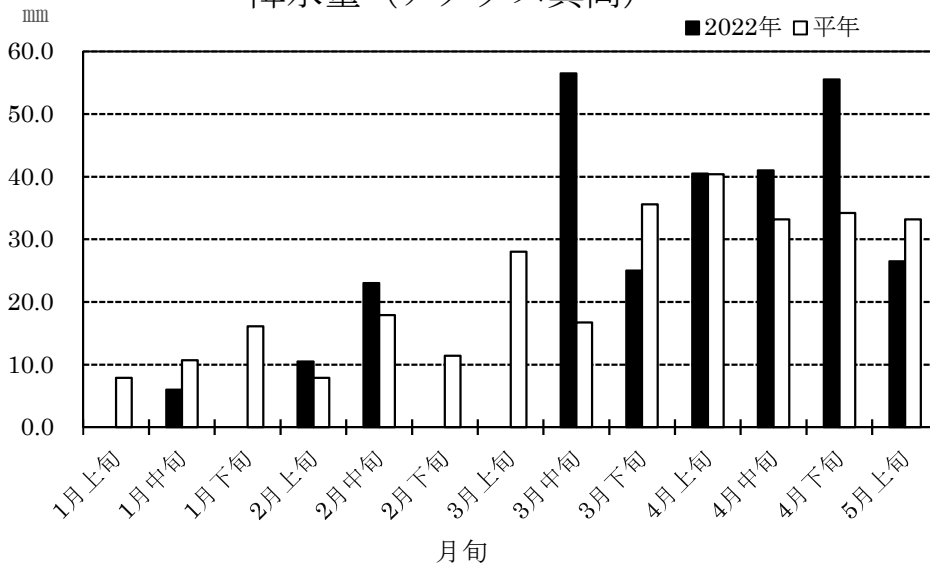
- ・安全キャブ・フレームのある機種を使用する
- ・シートベルトとヘルメットを着用する
- ・ほ場を出る際は、ブレーキの連結ロックを確認する
- ・日没前の作業終了と、一般道走行に備え反射材を装着、点検する

4 本年の気象経過

平均気温 (アメダス真岡)



降水量 (アメダス真岡)



日照時間 (アメダス真岡)

